旬な現場 ~若手技術者の紹介~

平成30年度 越美山系高地谷第1砂防堰堤副提工事

発注者: 越美山系砂防事務所

受注者:西濃建設株式会社





2018年入社 現場代理人 塩﨑 徹

▽仕事のやりがい

この仕事のやりがいは、受注者の方や協力会社の方など 多くの方々と一緒に大きな構造物を作っていくことだと思います。建設業では多種多様な構造物を施工するにあたって、様々な知識が必要となってきます。1つ1つ知識を身に付けていき、自分の指示によって図面上のものが日々形となり、現場が完成した時の達成感と喜びは格別なものです。

▽建設業入職を希望する若者へのメッセージ

建設業は決して楽な仕事ではありません、 3K(汚い・きつい・危険)なんて言葉がある くらいです。しかし建設業にしかない魅力も 沢山あります。現場が完成した時の達成感、 作り上げた構造物が利用される光景、工事で 関わった人との人脈など様々です。スケール もやりがいも大きいのがこの仕事だと私は思 います。少しでも建設業に興味がある方は思 非建設業に足を踏み入れてもらいたいと思い ます。



一現場での私の役割一

入社して2年目となる私の主な役割は、構造物の出来栄えに関する管理・測量業務となります。まだまだ経験が浅く、先輩方に教えて頂きながら日々業務に励んています。そんな中でも、副堰堤の予定施工分と護岸工が完了し、日毎構造物が図面通り出来上がってくる事にやりがいを感じています。安全施工に関する現場管理も行っており、現場内に危険な箇所はないか日々の巡視も私の役割となっています。施工を行うにあたって、工程をスムーズに進め、かつ危険がないような段取りを組めるようこれから経験を積んでいきたいです。

現在私が従事している高地谷第1砂防堰堤は、新工法による砂防ソイルセメント工法で設計されており、同工法の砂防堰堤としては日本最大級、高さ27mの巨大な堰堤です。現在、ソイルセメントが完了し、その上部の施工を行っております。

